

女性活躍推進法に基づく

京都北都信用金庫行動計画

女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のとおりに行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和2年4月1日から令和6年3月31日までの4年間

2. 金庫の課題

課題 1：管理職に占める女性の割合が低く、かつ管理職を目指す女性が少ない。
課題 2：男女ともに職場と家庭の両方において貢献できる職場風土づくり。

3. 目標

目標 1：管理職に占める女性割合を15%以上にする。
目標 2：女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数を75%以上にする。

4. 取組内容と実施時期

取組 1：女性がより高度な業務知識・スキル等を身につけるため、研修等に参加。また営業・融資部門に積極的に女性職員を配置する。

- 令和2年 5月～研修の洗い出し、配置可能な店舗の検討。
- 令和2年 6月～研修参加状況、配置する上での問題点分析把握。
- 令和2年 8月～配置可能な店舗および配置予定者の検討。
- 令和2年 9月～外部研修への派遣職員の見直し、検討。女性の営業係、融資係を考慮した人事異動案検討。

取組 2：仕事と家庭の両立をはかるための働きやすい職場づくりと、管理職に対するワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発。

- 令和2年 4月～全店の終業・退庫時間の状況把握、定時退庫日の徹底。
- 令和2年 5月～具体的な取組みについて検討。
 - 庫内報にて育児休業取得についての特集を取り上げ、金庫での現況や取組みなどを発信。
- 令和2年 6月～育児休業等の対象者と所属長に積極的取得を啓蒙する。